

# 大学学生数 女性の割合が過去最高を更新

～ 平成 26 年度学校基本調査（速報値） ～

今月号の特集では、文部科学省から 8 月に公表された平成 26 年度学校基本調査（速報値）について、福岡市の概況を紹介します。

## 1. 学校基本調査の概要

学校基本調査は、学校教育法で規定されている学校（脚注）と市町村教育委員会を対象に、学校に関する基本的事項（学校数、在学者数、教職員数、学校施設、学校経費、卒業後の進路状況等）を調査し、学校教育行政上の基礎資料を得ることを目的に、昭和 23 年度から毎年 5 月 1 日現在で実施されています。

速報値では、政令指定都市については、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、大学及び短期大学に関する数値が公表されました。

## 2. 初等中等教育機関の概要

### (1) 幼稚園の概況

#### 園児数は減少

幼稚園数は 129 園で、前年度と同数でした。

園児数は 21,364 人で、109 人の減少となっています。園児数は平成 23 年度以降増加が続いていましたが、今回の調査で減少に転じました。

教員数は 1,443 人で 37 人増加し、教員 1 人当たり園児数は 0.5 人減の 14.8 人となりました。（表 1）

### (2) 小学校の概況

#### 児童数、教員数ともに増加

小学校数は、前年度から 2 校減の 147 校です。

児童数は 78,461 人で、前年度から

表 1 幼稚園の概況

区分	園数	園児数						教員数（本務者）			教員 1 人当たり園児数
		計	男	女	3 歳	4 歳	5 歳	計	男	女	
平成 22 年度	128	19 613	9 909	9 704	5 754	6 799	7 060	1 300	94	1 206	15.1
23 年度	128	20 377	10 338	10 039	6 306	7 131	6 940	1 327	102	1 225	15.4
24 年度	127	21 117	10 729	10 388	6 333	7 510	7 274	1 356	107	1 249	15.6
25 年度	129	21 473	10 922	10 551	6 587	7 300	7 586	1 406	111	1 295	15.3
平成 26 年度	129	21 364	10 800	10 564	6 567	7 403	7 394	1 443	108	1 335	14.8

表 2 小学校の概況

区分	学校数	学級数	児童数								教員数（本務者）			教員 1 人当たり児童数	
			計	男	女	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	計	男		女
平成 22 年度	150	2 682	77 567	39 569	37 998	12 833	12 883	13 194	12 856	12 788	13 013	3 823	1 397	2 426	20.3
23 年度	150	2 700	77 517	39 553	37 964	12 666	12 884	12 933	13 281	12 909	12 844	3 912	1 431	2 481	19.8
24 年度	149	2 714	77 326	39 476	37 850	12 482	12 692	12 914	12 957	13 303	12 978	3 937	1 456	2 481	19.6
25 年度	149	2 727	77 755	39 647	38 108	13 286	12 438	12 746	12 949	12 974	13 362	3 970	1 447	2 523	19.6
平成 26 年度	147	2 751	78 461	40 156	38 305	13 807	13 332	12 436	12 849	12 982	13 055	3 994	1 461	2 533	19.6
東 区	29	589	16 721	8 563	8 158	2 938	2 868	2 680	2 728	2 790	2 717	844	...	...	19.8
博多区	18	301	8 375	4 382	3 993	1 512	1 520	1 297	1 338	1 299	1 409	452	...	...	18.5
中央区	14	265	7 736	3 635	4 101	1 390	1 382	1 178	1 266	1 253	1 267	389	...	...	19.9
南区	26	482	13 639	7 030	6 609	2 395	2 224	2 132	2 300	2 232	2 356	685	...	...	19.9
城南区	11	222	6 413	3 337	3 076	1 137	1 096	1 068	988	1 087	1 037	318	...	...	20.2
早良区	26	466	13 340	6 898	6 442	2 303	2 127	2 171	2 209	2 289	2 241	677	...	...	19.7
西区	23	426	12 237	6 311	5 926	2 132	2 115	1 910	2 020	2 032	2 028	629	...	...	19.5

注) 学校教育法で規定されている学校とは、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、大学、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校をいう。

706人の増加となっています。

教員数は3,994人で前年度から24人増加し、教員1人当たりの児童数は前年度と同数の19.6人となりました。

行政区別に児童数を見てみると、東区が16,721人と最も多く、以下、南区の13,639人、早良区の13,340人、西区の12,237人、博多区の8,375人、中央区の7,736人と続き、城南区が6,413人で最も少なくなっています。

また、児童数が平成26年5月1日現在の推計人口（以下「推計人口」といいます。）に占める割合では、早良区が6.2%で最も高く、次いで西区の6.1%、東区の5.5%と続いています。

（表2・4）

### （3）中学校の概況

#### 生徒数は増加

中学校数は、前年度と同数の82校です。

生徒数は39,945人で、前年度から289人の増加となっています。

教員数は2,428人で12人増加し、教員1人当たりの生徒数は16.5人となりました。

行政区別の生徒数では、東区の7,896人が最も多く、城南区の3,041人が最も少なくなっています。

また、推計人口に占める割合では、早良区が3.3%で最も高く、次いで南区と西区が2.8%、中央区が2.7%で続いています。（表3・4）

### （4）高等学校の概況

#### 生徒数は減少

高等学校数も、前年度と同数の41校です。

生徒数は42,773人で、前年度から143人の減少となっています。

教員数は2,510人で前年度から26人増加しています。

設置者別に生徒数を見ると、公立校生が19,349人（生徒数に占める割合45.2%）、私立校生が23,424人（同54.8%）で、公・私立校生の割合は、前年度と同じでした。

（表5、図1）

## 3. 中学校及び高校卒業者の進路

### 大学等進学者が増加

中学校卒業者は13,352人で、前年度から212人増加しています。

その進路を見ると、97.4%にあたる

表4 小・中学生の対人口比

区分	推計人口 〔H26.5.1 現在〕	（人，%）	
		小学生が 人口に占 める割合	中学生が 人口に占 める割合
福岡市	1 514 815	5.2	2.6
東 区	301 673	5.5	2.6
博多区	224 041	3.7	1.8
中央区	189 297	4.1	2.7
南 区	253 464	5.4	2.8
城南区	129 579	4.9	2.3
早良区	214 918	6.2	3.3
西 区	201 843	6.1	2.8

表3 中学校の概況

（校，学級，人）

区分	学校数	学級数	生 徒 数						教員数（本務者）			教員1人当 たり生徒数
			計	男	女	1年	2年	3年	計	男	女	
平成22年度	83 (14)	1 188	39 097	19 602	19 495	13 100	12 967	13 030	2 336	1 349	987	17.1
23年度	83 (14)	1 202	39 393	19 768	19 625	13 272	13 130	12 991	2 383	1 363	1 020	16.7
24年度	82 (13)	1 213	39 508	19 753	19 755	13 065	13 297	13 146	2 409	1 361	1 048	16.4
25年度	82 (13)	1 206	39 656	19 896	19 760	13 217	13 108	13 331	2 416	1 344	1 072	16.4
平成26年度	82 (13)	1 219	39 945	19 961	19 984	13 549	13 260	13 136	2 428	1 350	1 078	16.5
東 区	16 (1)	242	7 896	3 969	3 927	2 741	2 581	2 574	477	...	...	16.6
博多区	11 (2)	125	3 995	2 205	1 790	1 348	1 309	1 338	274	...	...	14.6
中央区	10 (5)	153	5 121	2 226	2 895	1 749	1 710	1 662	306	...	...	16.7
南 区	14 (1)	222	7 211	3 601	3 610	2 395	2 427	2 389	424	...	...	17.0
城南区	6 (1)	93	3 041	1 501	1 540	1 065	963	1 013	183	...	...	16.6
早良区	11 (1)	207	7 087	3 585	3 502	2 367	2 391	2 329	401	...	...	17.7
西 区	14 (2)	177	5 594	2 874	2 720	1 884	1 879	1 831	363	...	...	15.4

注）学校数の（ ）内は国立または私立の学校数で内数

13,001人が高等学校等へ進学しています。

高等学校の卒業者は13,715人で前年度から55人増加しています。

その進路を見ると、大学等進学者は8,297人(卒業者に占める割合60.5%)で、前年度から123人増加しました。また、就職者は1,390人(同10.1%)、一時的な仕事に就いた者(臨時的な収入を目的とする仕事に就いた者(アルバイト,パート等))は229人(同1.7%)となっています。(表6・7)

図1 高校生徒数と公立校生の割合

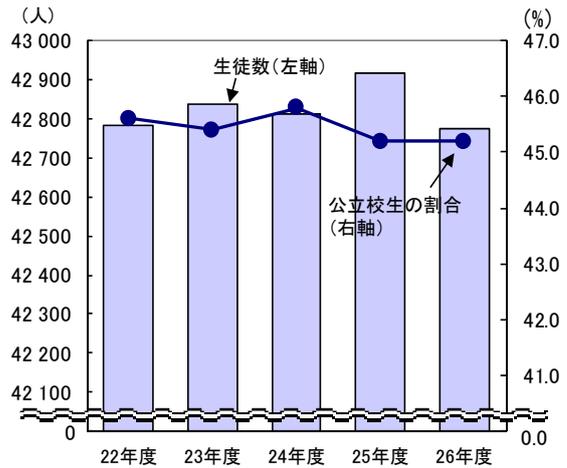


表5 高等学校の概況

(校, 人)

区分	学校数				生徒数				教員数(本務者)		
	計	全日制	定時制	併置	計	本科		専攻科	計	全日制	定時制
						全日制	定時制				
平成22年度	41	39	1	1	42 782	41 464	1 164	154	2 445	2 357	88
23年度	41	39	1	1	42 838	41 537	1 176	125	2 444	2 354	90
24年度	41	39	1	1	42 813	41 541	1 148	124	2 462	2 372	90
25年度	41	39	1	1	42 916	41 577	1 137	202	2 484	2 396	88
平成26年度	41	39	1	1	42 773	41 375	1 125	273	2 510	2 422	88
公立	19	17	1	1	19 349	18 224	1 125	—	1 289	1 201	88
私立	22	22	—	—	23 424	23 151	—	273	1 221	1 221	—

注) 専攻科…高等学校を卒業した者等に対し、特別の事項を教授し、その研究を指導することを目的として設置された科。例:看護科,介護福祉科等

表6 中学校卒業後の進路

(人, %)

区分	総数	高等学校等進学者	専修学校高等課程進学者	専修学校一般課程等入学者	公共職業能力開発施設等入学者	就職者	その他の者	就職進学者, 就職入学者(再掲)
		構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比
平成22年3月卒	13 264	12 855 (96.9)	126 (0.9)	29 (0.2)	12 (0.1)	36 (0.3)	212 (1.6)	6 (0.0)
23年3月卒	13 028	12 663 (97.2)	108 (0.8)	49 (0.4)	8 (0.1)	44 (0.3)	158 (1.2)	2 (0.0)
24年3月卒	12 998	12 625 (97.1)	114 (0.9)	33 (0.3)	11 (0.1)	47 (0.4)	168 (1.3)	1 (0.0)
25年3月卒	13 140	12 825 (97.6)	92 (0.7)	29 (0.2)	13 (0.1)	52 (0.4)	129 (1.0)	0 (0.0)
平成26年3月卒	13 352	13 001 (97.4)	86 (0.6)	37 (0.3)	7 (0.1)	52 (0.4)	172 (1.3)	3 (0.0)

注1) 福岡県公表値。総数は「高等学校等進学者」～「その他の者」の合計から重複する「就職進学者, 就職入学者」を差し引いた数。「就職進学者, 就職入学者」は「高等学校等進学者」～「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者。  
2) 構成比は「総数」に対する割合で重複する「就職進学者, 就職入学者」を含むため合計が100%を超える。

表7 高等学校卒業後の進路

(人, %)

区分	総数	大学等進学者	専修学校専門課程進学者	専修学校一般課程等入学者	公共職業能力開発施設等入学者	就職者	一時的な仕事に就いた者	その他の者	就職進学者, 就職入学者(再掲)
		構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比
平成22年3月卒	13 558	8 219 (60.6)	1 554 (11.5)	1 450 (10.7)	33 (0.2)	1 328 (9.8)	198 (1.5)	779 (5.7)	3 (0.0)
23年3月卒	13 548	8 231 (60.8)	1 618 (11.9)	1 460 (10.8)	31 (0.2)	1 368 (10.1)	228 (1.7)	615 (4.5)	3 (0.0)
24年3月卒	13 446	7 994 (59.5)	1 852 (13.8)	1 308 (9.7)	23 (0.2)	1 398 (10.4)	195 (1.5)	676 (5.0)	6 (0.0)
25年3月卒	13 660	8 174 (59.8)	1 827 (13.4)	1 557 (11.4)	44 (0.3)	1 310 (9.6)	202 (1.5)	546 (4.0)	1 (0.0)
平成26年3月卒	13 715	8 297 (60.5)	1 867 (13.6)	1 147 (8.4)	35 (0.3)	1 390 (10.1)	229 (1.7)	750 (5.5)	0 (0.0)

注1) 福岡県公表値。総数は「大学等進学者」～「その他の者」の合計から重複する「就職進学者, 就職入学者」を差し引いた数。「就職進学者, 就職入学者」は「大学等進学者」～「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者。  
2) 構成比は「総数」に対する割合で重複する「就職進学者, 就職入学者」を含むため合計が100%を超える。

#### 4. 大学及び短期大学の概況

##### 大学学生数女性の割合増加が続く

大学数も、前年度と同数の11校です。大学院生を含む学生数は72,210人で前年度から243人減少しています。男女別で見ると、男性は43,487人で521人の減少、女性は28,723人で278人の増加となっています。構成比は男性が60.2%、女性が39.8%となり、女性の占める割合は増加を続けています。

大学院生数は7,739人で、前年度から99人の減少となりました。男女別で見ると、男性は5,323人で77人の減少、女性は2,416人で22人の減少となっています。

設置者別に学生数を見ると、国立の学生が18,580人で前年度から55人の減少、公立の学生が1,065人で40人の増加、私立の学生が52,565人で228人の減少となっています。

短期大学数も、前年度と同数の9校です。学生数は4,762人で前年度から49人の増加となりました。男女別で見ると、男性は593人で49人の増加、女性は4,169人で前年度と同数です。

(表8・9, 図2)

#### 5. 大学及び短期大学入学者の出身地

##### 入学者の85%は九州・沖縄地方から

福岡県内の大学及び短期大学への入学者を都道府県別出身高校所在地で見ると、入学者29,433人のうち福岡県内の高校からの入学者は16,916人(構成比57.5%)となっています。県外からの入学者を見ると、最も多いのは福岡県以外の九州・沖縄地方からの8,147人(同27.7%)で、次いで中国地方からの1,910人(同6.5%)です。それ以外の地方からの入学者は2,460人(同8.4%)となっています。

一方、福岡県内の高校から福岡県以

図2 大学学生数と女性学生数の割合

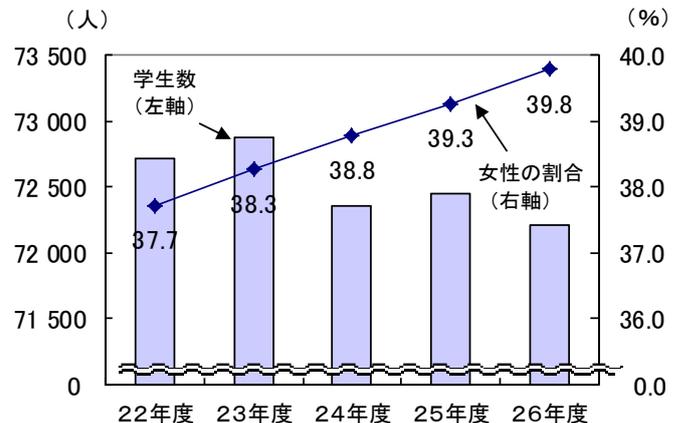


表8 大学の概況

区分	大学数				学生数							教員数 (本務者)
	計	国立	公立	私立	計	男	女	国立	公立	私立	(校, 人)	
平成22年度	11	1	1	9	72 717 (8 132)	45 291 (5 712)	27 426 (2 420)	18 791	855	53 071	4 936	
23年度	12	1	1	10	72 877 (8 235)	44 992 (5 732)	27 885 (2 503)	18 828	915	53 134	5 149	
24年度	11	1	1	9	72 360 (8 037)	44 296 (5 597)	28 064 (2 440)	18 720	963	52 677	5 178	
25年度	11	1	1	9	72 453 (7 838)	44 008 (5 400)	28 445 (2 438)	18 635	1 025	52 793	5 242	
平成26年度	11	1	1	9	72 210 (7 739)	43 487 (5 323)	28 723 (2 416)	18 580	1 065	52 565	5 380	

注1) 「学校数」及び「教員数(本務者)」については、大学本部の所在地による。

2) 「学生数」については、在籍する学部・研究科等の所在地による。

なお、大学学生数には学部のほか大学院、専攻科及び別科の学生並びに聴講生等を含む。

3) ( )内は大学院生数で内数。

表9 短期大学の概況

区分	短期大学数			学生数					教員数 (本務者)
	計	国立	私立	計	男	女	国立	私立	(校, 人)
平成22年度	9	—	9	4 866	528	4 338	—	4 866	280
23年度	9	—	9	4 848	576	4 272	—	4 848	273
24年度	9	—	9	4 716	513	4 203	—	4 716	274
25年度	9	—	9	4 713	544	4 169	—	4 713	265
平成26年度	9	—	9	4 762	593	4 169	—	4 762	265

注1) 「学校数」及び「教員数(本務者)」については、短期大学本部の所在地による。

注2) 「学生数」については、在籍する学科等の所在地による。

なお、学生数には本科学士のほか専攻科及び別科の学生並びに聴講生等を含む。

外の大学及び短期大学への入学者は8,408人（構成比33.2%）となっています。入学先で最も多いのは福岡県以外の九州・沖縄地方の2,870人（同11.3%）、次いで関東地方が2,268人（同9.0%）、以下、近畿地方が1,611人（同6.4%）、中国地方が1,174人（同4.6%）と続いています。

流入・流出状況は4,109人の流入超過となっていますが、地方別にみると福岡県以外の九州・沖縄地方が5,277人の流入超過となっている一方で、関東地方は2,039人、近畿地方は1,124人の流出超過となっています。

（表10、図3）

図3 大学及び短期大学入学者の  
地方別流入超過数

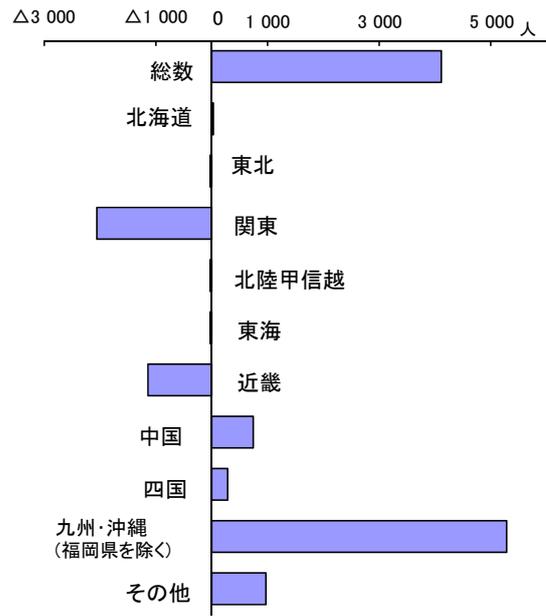


表10 大学及び短期大学入学者の出身高校所在地

区分	福岡県内の 大学・短期大学 への入学者		福岡県内 高校出身者 の入学者		流入超過数 (人, %)
	人数	構成比	人数	構成比	
総数	29,433	(100.0)	25,324	(100.0)	4,109
北海道地方 (北海道)	97	(0.3)	70	(0.3)	27
東北地方 (青森, 岩手, 宮城, 秋田, 山形, 福島)	30	(0.1)	33	(0.1)	△3
関東地方 (茨城, 栃木, 群馬, 埼玉, 千葉, 東京, 神奈川)	229	(0.8)	2,268	(9.0)	△2,039
北陸甲信越地方 (新潟, 富山, 石川, 福井, 山梨, 長野)	87	(0.3)	98	(0.4)	△11
東海地方 (岐阜, 静岡, 愛知, 三重)	157	(0.5)	184	(0.7)	△27
近畿地方 (滋賀, 京都, 大阪, 兵庫, 奈良, 和歌山)	487	(1.7)	1,611	(6.4)	△1,124
中国地方 (鳥取, 島根, 岡山, 広島, 山口)	1,910	(6.5)	1,174	(4.6)	736
四国地方 (徳島, 香川, 愛媛, 高知)	388	(1.3)	100	(0.4)	288
九州・沖縄地方 (福岡県以外) (佐賀, 長崎, 熊本, 大分, 宮崎, 鹿児島, 沖縄)	8,147	(27.7)	2,870	(11.3)	5,277
その他	985	(3.3)	—	—	985
福岡県内進学	16,916	(57.5)	16,916	(66.8)	—

注1) 入学者数には、5月1日現在在籍しない者は含まない。

注2) 大学の所在地は、入学した学部の所在地による。短期大学の所在地は、入学した学科の所在地による。

注3) 「その他」とは、「外国において、学校教育における12年の課程を修了した者」、「専修学校高等課程を修了した者」及び「高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者」等である。（学校教育法施行規則第150条）

## 6. 大都市の大学及び短期大学

### 学生の割合は大都市中、第3位

21大都市の大学及び短期大学の概況を比較すると、福岡市は学校数で、東京都区部、京都市、神戸市、名古屋市、札幌市に次いで6番目に多く、学生数で、東京都区部、京都市、名古屋市、横浜市に次いで5番目に多い都市になっています。

各都市の推計人口に占める学生数の割合を見ると、京都市が10.0%で最も高く、次いで東京都区部が5.8%、福岡市が5.1%となっています。福岡市は前年度と同じく第3位となっており、「学生の多い都市」と言えることが分かります。(表11、図4)



学校基本調査の公表結果は、下記のホームページでご覧いただけます。

なお、12月頃に文部科学省から平成26年度確定値が公表される予定です。

□文部科学省

<http://www.mext.go.jp/b-menu/toukei/chousa01/kihon/1267995.htm>

□福岡県 (ふくおかデータウェブ)

<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/dataweb/search-1-1021.html>

図4 大都市の人口に占める学生の割合

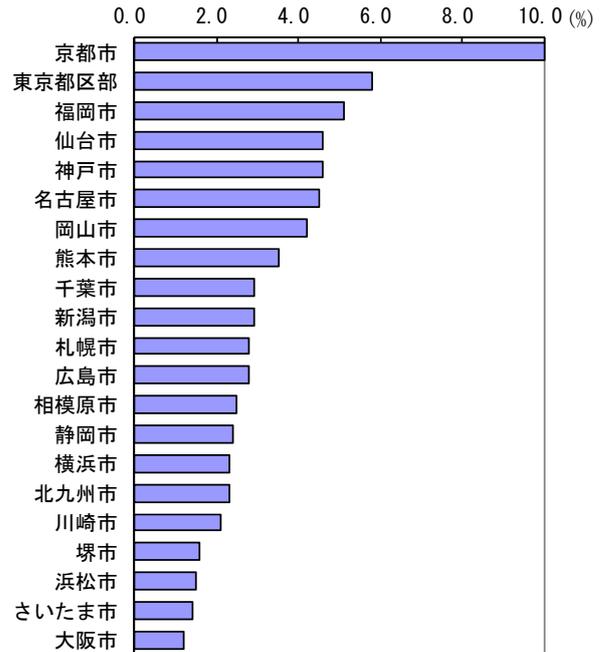


表11 大都市の大学及び短期大学の概況

区分	学校数			学生数			推計人口 (平成26年 5月1日現在)	人口に占める学生数の割合
	計	大学	短期大学	計	大学	短期大学		
札幌市	22	15	7	53 507	50 545	2 962	1 940 659	2.8
仙台市	13	10	3	49 089	47 208	1 881	1 070 757	4.6
さいたま市	6	4	2	17 235	16 626	609	1 249 358	1.4
千葉市	11	8	3	27 709	26 458	1 251	964 925	2.9
東京都区部	127	95	32	526 857	514 006	12 851	9 117 859	5.8
横浜市	17	13	4	84 018	82 505	1 513	3 708 122	2.3
川崎市	8	5	3	31 067	29 915	1 152	1 457 315	2.1
相模原市	4	2	2	18 220	17 367	853	722 375	2.5
新潟市	11	7	4	23 394	21 969	1 425	808 461	2.9
静岡市	8	4	4	17 038	15 002	2 036	707 207	2.4
浜松市	7	6	1	11 522	11 230	292	791 513	1.5
名古屋市	24	17	7	101 629	98 803	2 826	2 273 947	4.5
京都市	38	27	11	146 723	143 135	3 588	1 470 449	10.0
大阪市	19	11	8	33 118	28 821	4 297	2 684 562	1.2
堺市	10	7	3	13 531	12 546	985	840 158	1.6
神戸市	25	20	5	71 377	69 620	1 757	1 538 667	4.6
岡山市	11	8	3	30 266	28 918	1 348	713 943	4.2
広島市	17	12	5	33 525	31 391	2 134	1 184 565	2.8
北九州市	13	9	4	22 614	21 093	1 521	964 700	2.3
福岡市	20	11	9	76 972	72 210	4 762	1 514 815	5.1
熊本市	8	7	1	26 172	25 557	615	739 445	3.5